

作成日；令和7年5月18日
荇谷会長承認済み

件名	5月運営会議議事録			
日時	令和7年5月17日（土）18:00～18:30		会場	第二自治会館
出席者	役員	荇谷会長、和泉副会長、養浦会計、鈴木(亮)監事、柴田書記（記）		
	環境部	太田和部長、欠；鈴木(智)副部長	スポレク部	谷口部長、後藤副部長
	総務部	佐久間部長、沼岡副部長	アドバイザー	嘉茂アドバイザー

【議事内容】

1. 空き巣被害状況及び防犯カメラ設置補助金の決定について（説明；荇谷）

- ・空き巣被害について、緊急回覧時より1件増えて合計6件となった。手口は同様に、最初にガラス窓を割ってクレセント錠を外し侵入している。1件（116 街区）は、警察により犯人の足跡がとれており、3人の侵入が確認されている。
- ・防犯カメラ補助金について、4月班長会で1軒あたり2,000 円の補助は了解得ていたが、具体的な条件として下記とする。
 - － 記録機能のある防犯カメラの購入
 - － 記録機能があることの確認（取説（抜粋）の写しなど）
 - － 同上領収書
- ・防犯カメラは、ある程度設置することで地域として防犯の目が広がればよいと考えている。
- ・拍子木を4組準備したので、防犯パトロールなどで自由に使用可能である。

2. のぞみ野祭りについて（説明；和泉）

- ・本年度のぞみ野祭りのコンセプトについて、昨年実施からみえた課題、反省点をふまえ、荇谷、柴田、和泉で打合せした内容を報告した。主な報告内容は以下の通り。
 - ① 祭り開催判断基準（気象条件）の明確化
 - ② コンセプトとして子供が主体となる祭りであること
 - ③ 低負荷な祭りを目指し、班長など運営側も一緒に楽しめるようにすること
 - ④ 地元住民が主体で参加できるイベント、催し物を配慮すること
- ・今後、班長会で昨年の課題を共有したうえで、今年度祭りの内容について第二として意見集約し、第一と協議進めていく。

3. 自治会の将来像について（説明；荇谷）

- ・将来の自治会運営方法の一つの可能性として、収入は市からの補助金（＝自治会員数×1人当たり補助金）のみで運営した場合の収支バランスシュミレーションや前提条件（最低限の活動内容、全住民が会員など）について説明をした。

4. 一斉清掃分担区域について（説明；荇谷）

- ・環境部にて各区域で使用了土嚢袋、ボランティア袋のおおよその数の集計をお願いする。また、合わせて今回、春の作業負荷状況を踏まえ、秋の清掃分担の再配置検討願う。

5. その他報告、Q&A、意見等

- ・脱会者からゴミステーションBOX 設置費用を追加徴収しているが何か決まりあるか？
→当初のアンケートで脱会者は補助分金額を返納いただく旨、明記している（回答；荇谷）。
- ・個別の徴収金額記録をずっと残しておく必要がある。→記録残している（回答；荇谷）。
- ・BOX 耐用年数が仮に10 年として、設置1 年目と10 年目の脱会者で一律徴収は問題無いか？
→減価償却の考え方はあるが、一律徴収で行こうと考えている（回答；荇谷）

以上

決定事項／検討事項／アクション事項

- ・春の一斉清掃でゴミ袋の集計、および秋の一斉清掃区分再配置見直し（by 環境部）。
- ・本年のぞみ野祭り内容について、第一との協議開始、第二の意見集約進める（by 関係役員）

添付書類	無し
次回予定	6/21（土）18:30 より